



アジア・国際経営戦略学会

アジア・国際経営戦略学会は、アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体に対して、アジア・国際経営戦略の諸問題について総合的な研究を促進・啓蒙・普及・教育する事業を行い、アジア・国際ビジネスの発展と公益の増進に寄与することを目的とします。

【事業】

アジア・国際経営戦略学会は、学会の目的を達成するため、次の事業を行います。

- ✚ 研究発表会の開催および研究助成等による、アジア・国際経営戦略に関わる学術調査・研究事業
- ✚ 講演会・セミナーの開催等によるアジア・国際経営戦略に関わる啓蒙・普及・教育事業
- ✚ 研究成果を公表するための雑誌発行とそれに関わる編集事業
- ✚ その他、この団体の目的達成に必要な事業

【研究部会】

本学会では、会員の皆様のアジア・国際経営戦略研究に資するため、以下の四つの研究部会を設置いたします。研究部会には、会員の方であればどなたでも参加できます。

【アジアビジネス研究部会】 アジア・中国での日本企業の戦略行動を深く研究し、直面する課題への対応や新たなビジネスモデルの探索を目的とする

【アジア生産性人材開発研究部会】 アジア・中国地域における環境・資源エネルギー・食糧問題などのマクロな動向を展望し、同地域で事業展開する企業における、生産性の向上とそれを支える人材の育成に関する実践方策の探索を目的とする

【ABC/ABM 研究部会】 企業の長期に渡る維持と発展の基盤となる財務構造を分析し、そのための経営政策を検討する戦略会計領域での重要な分析手法となる ABC/ABM (活動基準原価計算/活動基準管理) を用い、アジア・中国地域に展開する日系企業の財務構造を分析する。

【コンテンツビジネス研究部会】 成長が期待されるコンテンツビジネスの戦略を分析する。この分野の発展には、アジアとの共生、とりわけ日中で連携して中国・世界市場を睨んだコンテンツの開発が必要となる。このビジネスの展開を知的財産、ファイナンス、マーケティング等の側面から検討する。

【会員種別】

- (1) 個人正会員：本学会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 団体正会員：本学会の目的に賛同して入会した団体
- (3) 個人準会員：本学会の目的に賛同し賛助するため入会した個人
- (4) 団体準会員：本学会の目的に賛同し賛助するため入会した団体
- (5) 学生会員：アジア・国際経営戦略を学ぶ高等教育機関在籍学生個人
- (6) 名誉会員：本学会の目的に賛同し、本学会が推薦する個人

【入会資格】

会員の入会については、特に条件を定めていません。アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体であれば、どなたでも参加できます。

【入会手続き】

電子メールにて学会事務局宛 (aibs@saibs.org) に、学会入会申し込みであることを明記し、ご氏名、ご所属、郵便番号、住所をご連絡ください。ご連絡後、郵便振替口座番号 (00120-5-373167、アジア・国際経営戦略学会) または、ゆうちょ銀行 (金融機関コード 9900) 0一九店 (ゼロイチキユウ店、店番 019) 当座預金口座 (口座番号 0373167、アジア・コクサイケイエイセンリヤクカ ツカイ) まで所定の会費をお振込みください。手続き完了後、学会定款などをメールにて送信いたします。

【会費】

個人会員 (正会員 / 準会員とも)	1 万円 (お一人様)
団体会員 (正会員 / 準会員とも)	5 万円 (お一口)
学生会員	3 千円 (お一人様)

【過去のセミナー開催実績】

2007.8.23. 於 青山オーバルビル「設立総会」

講演者:衛藤藩吉氏(本学会名誉会長、元亜細亜大学学長、東京大学名誉教授)、大月秀夫氏(伊藤忠商事(株)審議役、前伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司董事長)

2007.12.12. 於 青山オーバルビル「パネル討論会：アジアワイドで活躍できるマネジメント人材の登用・育成・活用・処遇」

討論者:田中信彦氏(ブライトン・ヒューマンキャピタル・コンサルティング(株)パートナー)、田宮 英明氏(株資生堂 中国事業部 参与)、山下 成徳氏(セイコーインスツル(株)人事部 労政担当課長)、司会:安登利幸氏(亜細亜大学 教授)

2008.2.28. 於 青山オーバルビル「パネル討論会」 「中国事業展開における顧客志向人材の育成」

講演者:容應萸氏(亜細亜大学 教授)、討論者:五十嵐力氏(株JTB 中国 代表取締役社長)、呉龍飛氏(オークラガーデンホテル上海 副総経理兼人事部長)、横山保文氏(株バド・インターナショナル 専務取締役制作事業部統括本部長)、司会:安登利幸氏(亜細亜大学 教授)

2008.3.22. 於 亜細亜大学武蔵野キャンパス「第1回報告大会」

講演者:学会長 池島政広(亜細亜大学 教授)、辻尾嘉文氏(東京都中小企業振興公社国際化支援室 海外展開推進員)、飯高敏弘氏(株i.project 代表取締役、埃高(上海)信息科技有限公司 董事長、元富士通(中国)情報システム有限公司 総経理)

2008.7.7. 於 青山オーバルビル「講演会：日中ビジネスを巡る環境・資源・エネルギー問題」

「中国の石油安定供給戦略」竹原美佳氏((独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 石油開発支援本部調査部調査課主任研究員)、「中国経済の成長と環境リスク」矢澤信雄氏(亜細亜大学特任教授)、「エネルギー・環境をめぐる今後の日中関係ー ビジネスの視点から」後藤康浩氏(日本経済新聞社編集局 アジア部長)

2008.9.12. 於 青山オーバルビル「日中ビジネスと知的財産権」

「わが国企業のコンプライアンスの現状と中国ビジネス」小川宏幸氏(亜細亜大学法学部准教授)、「サントリーの中国における知的財産活動」竹本一志氏(サントリー株式会社知的財産部長)、「中国における模倣品侵害とその対策」黒田健二氏(黒田法律事務所・黒田特許事務所代表弁護士・弁理士)

2008.10.31. 於 ガーデンホテル上海(花園飯店)「パネル討論会」 「日中のビジネス連携ーその戦略と精神ー」

講演者:大月 秀夫氏(伊藤忠商事株式会社 伊藤忠中国総合研究所 関西代表、本学会名誉会員)「日中のビジネス連携を支える信念」、討論者:李世伟氏(埃慕計算機技術 董事長兼総経理)、林伟鸣氏(上海旅之窗網絡有限公司 代表取締役社長、楽天トラベル株式会社 上海代表 処 首席代表)、李 荃氏(上海市宝山区対外経済委員会 主任助理)、中谷 政行氏(監査法人 デロイト トウシュ トーマツ広州事務所 華南地区日本業務部統括パートナー)、司会:飯高 敏弘氏(株式会社 i.project 代表取締役、埃高(上海)信息科技有限公司 董事長、元中国統括会社である富士通(中国)情報システム有限公司 総経理、本学会副会長、上海市名誉市民)

2009.3.28. 於 亜細亜大学武蔵野キャンパス「第2回報告大会」

講演者:学会副会長 碓氷悟史(亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科教授)「戦略会計の本質とABCの導入」、安部彰一氏(元亜細亜大学教授)「ツカモトコーポレーションへのABCの導入について」、荒木保男氏(株式会社ツカモトコーポレーション経営計画部長)「ABCの導入に当たって苦労したこと」、陳蘊茹氏(中国聯通(網通)日本支社副社長)「中国経済の動向と中国企業の経営戦略」